

第1号議案

平成23年度 事業報告

(自 平成23年3月1日～至 平成24年2月29日)

本学会の公益目的事業の円滑な遂行を図るため、以下の活動を行った。

1. 役員会・組織運営等に関する事項

(1) 平成23年度定時社員総会（平成23年9月30日）、於長崎大学文教キャンパス 中部講堂（長崎県長崎市）

- 1) 平成22年度事業報告ならびに収支決算報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び監査報告の承認
- 2) 平成23年度役員（理事）選任の承認
- 3) 名誉会員の承認
- 4) その他
定款一部変更の承認

(2) 理事会7回

平成23年度第1回（平成23年3月13日）、於東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館（東京都港区）

- 1) 各担当理事からの報告
- 2) 平成22年度事業報告案、収支決算案、特別会計決算案、貸借対照表ならびに正味財産増減計算書案及び財産目録の審議
- 3) 平成23年度事業計画及び平成23年度収支予算書について説明がありこれを承認
- 4) 名誉会員の学会誌掲載追悼文の承認
- 5) 平成22年度資格喪失者の承認
- 6) 懇話会委員会補助金の配分について承認
- 7) 次期委員長選出の承認
- 8) 各種委員会委員及び幹事の承認
- 9) 平成24年度春季大会開催事項の承認
- 10) 平成23年度秋季大会の運営業者を承認
- 11) 社員総会運営規程一部改正の承認
- 12) 関東支部春季大会委員長賞の選考に関する申し合わせを承認
- 13) 寄附金等取扱規程一部改正及び寄附金事務要領の承認
- 14) 男女共同参画学協会連絡会担当の依頼を承認
- 15) 協賛依頼の承認
- 16) 入会者の承認

平成23年度第2回（平成23年3月27日）、於東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館

- 1) 各担当理事からの報告
- 2) 平成22年度事業報告案、収支決算案、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録を総会に諮ることの承認
- 3) 日本水産学会主催「水産業の震災復興に向けた臨時勉強会」開催後、「東日本大震災からの復興に向けた提言(案)」の公開を承認
- 4) 延期した平成23年度定時社員総会及び学会賞、論文賞授賞式、授賞講演を秋季大会において行う事を承認
- 5) 春季大会の懇親会費、展示費用を了承を得て東日本大震災義援金とし、別途学会でも義援金を集めることを承認
- 6) シュプリンガー・ジャパン㈱との Fisheries Science 誌の出版契約について、契約締結に向けた今後の方針を承認
- 7) J-STAGE 上の日本水産学会誌面を、一年間一般に無料で開放することを承認
- 8) 水産教育推進委員会委員の交代及び辞退の承認
- 9) 協賛依頼の承認
- 10) 入会者の承認

平成23年度第3回（平成23年6月4日）、於東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館

- 1) 各担当理事からの報告

- 2) 平成 24・25 年度支部幹事定数の承認
- 3) 支部交付金の配分額の承認
- 4) 東北支部幹事の今後の所属支部を審議
- 5) 投稿規程の承認
- 6) 編集委員会運営規程一部改正の承認
- 7) 編集委員会校正係の謝金を承認
- 8) 学会賞選考委員会内規の承認
- 9) 水産教育推進委員会運営規程の承認
- 10) 平成 23 年度秋季大会開催期間の変更を承認
- 11) 平成 23 年度定時社員総会開催日の承認
- 12) 平成 23 年度秋季大会募金日論見書の承認
- 13) 平成 25 年度春季大会担当機関の依頼を承認
- 14) 平成 25 年度秋季大会担当支部の依頼を承認
- 15) 寄附金案内, 申込書の承認
- 16) シンポジウム企画委員会委員交代の承認
- 17) 会員・会計管理ソフト契約の承認
- 18) 会員名簿の情報収集, 作成方法の承認
- 19) 東日本大震災に関する事業・活動について
 - ①水産政策委員会委員追加と拡大委員会の承認
 - ②JPF「共に生きる」ファンド助成金応募の承認
 - ③日本水産学会災害復興支援拠点設置の承認
 - ④東日本大震災義援金の配分先・方法の承認
 - ⑤「東日本大震災からの水産業復興緊急シンポジウム」開催の承認
 - ⑥日本学術会議東日本大震災総合対応学協会連絡会の提言「巨大地震と大津波から国民の生命と国土を護るための基本方針」を確認し, 同学協会連絡会に加わることを承認
 - ⑦「東日本大震災復興に関する海洋立国の視点からの緊急提言」の確認
 - ⑧東日本大震災からの復興に向けた日本水産学会の各支部・各委員会の行動計画をホームページに公表することを承認
- 20) シュプリンガー・ジャパン㈱からのシリーズ書籍出版企画を, 出版・総務・財務の各担当理事, 編集副委員長で検討することを承認
- 21) 学生会員入会取り消し願い却下を承認
- 22) 協賛, 後援依頼の承認
- 23) 平成 23 年度理事会開催日程の承認
- 24) 平成 23 年度実施の選挙日程の承認
- 25) 夏季一斉休業の承認
- 26) 入会者の承認

平成 23 年度第 4 回 (平成 23 年 9 月 17 日), 於東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館

- 1) 各担当理事からの報告
- 2) 平成 23 年度定時社員総会議案 (定款の変更の件) の追加を承認
- 3) 貸借対照表に記載された事項を, 官報への公告に替えて当法人のホームページに掲載する旨登記することを承認
- 4) 社員総会運営規程一部改正の承認
- 5) 役員候補者等選出規程一部改正の承認
- 6) 総会における役員選出手続きに関する申し合わせの承認
- 7) 中部支部表彰申し合わせ及び中国・四国支部運営規程一部改正の承認
- 8) 委員会等設置規程一部改正の承認
- 9) 編集委員会運営規程一部改正の審議
- 10) 投稿規程一部改正の承認

- 11) 論文賞選考についての申し合わせ事項の承認
- 12) 弔慰事務要領の承認
- 13) Fisheries Science 誌に掲載論文のオープンアクセスを著者が選択できる Open Choice 導入を承認
- 14) 平成 24 年度春季大会運営業者の承認
- 15) 平成 24 年度春季大会募金目論見書の承認
- 16) 平成 24 年度秋季大会開催事項の承認
- 17) 平成 25 年度春季大会担当機関の承認
- 18) 平成 25 年度秋季大会担当機関の依頼を承認
- 19) 英語書籍刊行事業についてさらに審議することとし、準備委員会設置は会長に一任することを承認
- 20) 水産利用懇話会委員会委員交代の承認
- 21) 水産増殖懇話会委員会委員交代の承認
- 22) ベルソープックス委員会委員選出の承認
- 23) ベルソープックス企画案仮採択の取り消し方法について承認
- 24) 第 10 回日本農学進歩賞受賞候補者の推薦を承認
- 25) 平成 24 年度（第 1 回）三島海雲学術賞受賞候補者の推薦を承認
- 26) 新常設委員会設置と担当理事を承認
- 27) 東日本大震災義援金の取扱の承認
- 28) 公益財団法人公益法人協会からの退会を承認
- 29) 協賛依頼について承認
- 30) 入会者の承認

平成 23 年度第 5 回（平成 23 年 9 月 30 日）、於長崎大学文教キャンパス 水産学部

- 1) 各担当理事からの報告
- 2) 一般寄附金使途の検討を承認
- 3) 北海道支部運営規程一部改正の承認
- 4) 北海道支部表彰の選考に関する申し合わせの承認
- 5) 投稿規程一部改正の承認
- 6) 入会者の承認

平成 23 年度第 6 回（平成 23 年 12 月 10 日）、於東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館

- 1) 各担当理事からの報告
- 2) 男女共同参画推進委員会運営規程の承認
- 3) 委員会等設置規程一部改正の承認
- 4) 北海道支部運営規程一部改正の承認
- 5) 北海道支部表彰に関する申し合わせ一部改正の承認
- 6) 職員給与規程一部改正の承認
- 7) 公益法人化対応委員会（特別委員会）解散の承認
- 8) 平成 23 年度学会賞受賞者の決定
- 9) 会費免除会員の承認
- 10) 社会人学生の会員資格取扱に関する申し合わせ作成を承認
- 11) 平成 24 年度予算作成に関する基本方針案の承認
- 12) 一般寄附金の一部の使途について承認
- 13) 団体会員の未納会費について審議
- 14) 日本水産学会誌配布方法の変更を承認
- 15) Fisheries Science 保管・発送の委託会社を承認
- 16) 水産学シリーズ電子書籍化の承認、契約書の審議
- 17) 平成 24 年度春季大会発表方法変更の承認
- 18) 平成 25 年度秋季大会担当機関の承認
- 19) 平成 24 年度春季大会で水産教育推進委員会主催勉強会を開催することを承認
- 20) 会員購読の促進方法について、Fisheries Science 78 巻の頒布方法を承認

- 21) 学会ホームページ上での震災関連データ・アーカイブ化システムの運用方法を承認
- 22) 平成 24 年度日本農学賞受賞候補者の推薦の承認
- 23) 平成 24 年度日本農学会評議員，運営委員選出の承認
- 24) 共催，後援，協賛依頼の承認
- 25) 入会者の承認

平成 23 年度第 7 回（平成 24 年 2 月 4 日），於東京海洋大学品川キャンパス 2 号館

- 1) 各担当理事からの報告
- 2) 平成 23 年度事業報告を平成 24 年度定時社員総会の第 1 号議案とすることの承認
- 3) 平成 23 年度正味財産増減計算書案及び貸借対照表，財産目録を平成 24 年度定時社員総会の第 2 号議案とすることの承認
- 4) 平成 24・25 年度役員（理事及び監事）選任を平成 24 年度定時社員総会の第 3 号議案とすることの承認
- 5) 平成 24 年度事業計画の承認
- 6) 平成 24 年度収支予算書の承認
- 7) 平成 23 年度日本水産学会論文賞の承認
- 8) 平成 23 年度資格喪失者の承認
- 9) 理事の職務権限規程一部改正の承認
- 10) 近畿支部運営規程一部改正の承認
- 11) 編集委員会副委員長人数改正の承認
- 12) 編集委員会運営規程一部改正の承認
- 13) 社会人学生会員資格の取扱変更に関する申し合わせの承認
- 14) 水産学シリーズ電子書籍化の契約を承認
- 15) ベルソープックス英訳自費出版の承認
- 16) 学会監修の英文書籍出版について英文書籍出版検討委員会（特別委員会）を設置し，検討することを承認
- 17) アジア水産学会 Asian Fisheries and Aquaculture Forum を 2016 年に日本で本学会が共催することを承認
- 18) 共催，協賛依頼を承認
- 19) 東日本大震災義援金から一般寄附金への受入を承認
- 20) 入会者の承認

(3) 支部

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| 1) 北海道支部 | 支部総会 1 回，支部幹事会 1 回 |
| 2) 東北支部 | 支部総会 1 回，支部幹事会 1 回，支部幹事・連絡幹事合同会議 1 回 |
| 3) 関東支部 | 支部幹事会 1 回 |
| 4) 中部支部 | 支部幹事会 1 回 |
| 5) 近畿支部 | 支部幹事会 2 回 |
| 6) 中国・四国支部 | 支部総会 1 回，支部幹事会 1 回 |
| 7) 九州支部 | 支部総会 1 回，支部幹事会 1 回 |

(4) 委員会

- | | |
|----------------|-----|
| 1) 編集委員会 | 5 回 |
| 2) 企画広報委員会 | 6 回 |
| 3) 学会賞選考委員会 | 2 回 |
| 4) シンポジウム企画委員会 | 2 回 |
| 5) 出版委員会 | 2 回 |
| 6) ベルソープックス委員会 | 2 回 |
| 7) 水産環境保全委員会 | 1 回 |
| 8) 漁業懇話会委員会 | 2 回 |
| 9) 水産利用懇話会委員会 | 3 回 |
| 10) 水産増殖懇話会委員会 | 2 回 |
| 11) 国際交流委員会 | 1 回 |
| 12) 選挙管理委員会 | 1 回 |

- 13) 水産教育推進委員会 3回
- 14) 水産技術誌監修委員会 1回
- 15) 水産政策委員会 1回

[公益目的事業 1]

研究発表会及び学術講演会・シンポジウムの開催ならびに研究業績の表彰による水産学の学術の発展と科学技術の振興を推進するため、以下の事業を行った。

2. 研究発表会及び学術講演会等の開催による水産学研究の推進事業（定款第4条1項1号に定める事業）

(1) 研究発表会

- 1) 春季大会：平成23年3月27日(日)～3月31日(木) 於東京海洋大学品川キャンパス（東京都港区）
平成23年3月11日の東日本大震災発災に伴い口頭発表及びポスター発表を取り止めたが、講演要旨集の発行により研究発表はなされたものとする決定を理事会で承認。
大会委員長 塚本勝巳
研究発表 口頭692題，ポスター255題，計947題
- 2) 秋季大会：平成23年9月28日(水)～10月2日(日) 於長崎大学文教キャンパス（長崎県長崎市）
大会委員長 橋 勝康
研究発表 口頭456題，ポスター201題，計657題
高校生による研究発表 12題
シンポジウム6件 演題63題，ミニシンポジウム1件 演題5題
平成22年度学会賞受賞者講演14題
参加者数 名誉会員2名，正会員593名，学生会員313名，賛助会員33名，非会員67名，計1,008名

(2) シンポジウム

- 春季大会開催時（平成23年3月27日，3月31日，於東京海洋大学品川キャンパス）
東日本大震災発災に伴い，春季大会開催時に予定されていたシンポジウムは延期または中止となった。
- 秋季大会開催時（平成23年9月28日，10月2日，於長崎大学文教キャンパス）
- 1) 「漁獲物の蓄養による品質向上技術」演題11題
企画責任者：渡部終五・山崎 誠・野俣 洋・阿部宏喜・田中憲壯・岡崎恵美子・福田 裕，参加者数 会員37名，非会員23名，計60名
- 2) 「水産育種の現状とゲノム情報利用の将来展望」演題11題
企画責任者：荒井克俊・岡本信明・谷口順彦・中嶋正道，参加者数 会員80名，非会員29名，計109名
- 3) 「災害被災地の水産業と漁村の復興」演題9題
企画責任者：萩原篤志・佐藤 實・黒倉 寿・竹内俊郎
主催：長崎大学・日本水産学会理事会，共催：長崎県・長崎市，参加者数 会員65名，非会員83名，計148名
- 4) 「沿岸環境の保全と修復における微生物学的側面 ―有明海再生を目指して―」演題10題
企画責任者：和田 実・吉永郁生・近藤竜二，参加者数 会員50名，非会員12名，計62名
- 5) 「フグ研究とトラフグ生産技術開発の最前線」演題12題
企画責任者：長島裕二・荒川 修・阪倉良孝・村田 修・渡部終五，参加者数 会員68名，非会員34名，計102名

(3) ミニシンポジウム

- 春季大会開催時（平成23年3月27日，於東京海洋大学品川キャンパス）
東日本大震災発災に伴い，春季大会開催時に予定されていたミニシンポジウムは延期または中止となった。
- 秋季大会開催時（平成23年10月2日，於長崎大学文教キャンパス）
- 1) 「環東シナ海研究のこれまでとこれから 国境を越えた海洋研究ネットワークの充実に向けて」（英語シンポジウム）演題5題
企画責任者：石松 惇・征矢野 清・河邊 玲，参加者数 会員12名，非会員25名，計37名

(4) 各支部が行う研究発表会及び講演会

1) 北海道支部

- ①支部大会（平成23年11月25日・26日）、於北海道大学大学院水産科学研究院（北海道函館市）
シンポジウム「東日本大震災と北海道・東北の水産業—被害状況と復興方策—」演題6題
一般研究発表49題、若手の会企画講演会、参加者数 会員92名、非会員23名、計115名

2) 東北支部

- ①シンポジウム（平成23年7月16日）、於東北大学農学部（宮城県仙台市）
「東日本水産業復興対策緊急シンポジウム」演題8題、参加者数 会員83名、非会員61名、計144名
②講演会（平成23年9月21日）、於東北大学農学部
「日本水産学会・復興支援拠点講演会」（共催：東北マリンサイエンス拠点事業）演題5題、参加者数 30名
③支部例会（平成24年2月3日）、於東北大学農学部
演題4題、参加者数 会員36名、非会員10名、計46名

3) 関東支部

- ①体験講習会（平成23年7月30日・31日）、於日本大学生物資源科学部（神奈川県藤沢市）
「海洋生物の多様性—チリメンモンスターを通して—」参加者数 会員4名、非会員454名、計458名
②講演会（平成23年10月23日）、於日本大学生物資源科学部
「海の生物を知らう—2」演題7題、参加者数 会員7名、非会員112名、計119名

4) 中部支部

- ①支部大会（平成23年11月12日）、於朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（新潟県新潟市）
ミニシンポジウム「日本海中部の沿岸漁業」演題5題
一般研究発表9題、ポスター発表4題、参加者数 会員41名、非会員28名、計69名

5) 近畿支部

- ①前期例会（平成23年7月2日）、於大阪府庁咲洲庁舎（大阪府大阪市）
シンポジウム「琵琶湖・淀川水系のシジミ類—生物学と漁業—」演題9題、参加者数 会員35名、非会員56名、計91名
②後期例会（平成23年11月26日）、於大阪市立大学文化交流センター（大阪府大阪市）
一般研究発表14題、参加者数 会員22名、非会員16名、計38名

6) 中国・四国支部

- ①支部例会（平成23年12月3日・4日）、於水産大学校（山口県下関市）
シンポジウム「地域に根ざした次世代型漁業構築」演題5題、会員26名、非会員32名、計58名
一般研究発表13題、参加者数 会員35名、非会員9名、計44名

7) 九州支部

- ①支部例会（平成23年11月26日）、於鹿児島大学水産学部（鹿児島県鹿児島市）
シンポジウム「水産関連の汚染物質や毒素について」演題3題、参加者数 会員20名、非会員10名、計30名
②支部大会（平成24年1月28日）、於鹿児島大学水産学部
一般及び高校生による研究発表15題、参加者数 会員61名、計61名

(5) 各委員会が行う研究発表会及び講演会

1) 水産環境保全委員会

- ①シンポジウム（平成23年7月16日、於広島大学生物生産学部）
「リサイクル材による海域環境修復の最前線」演題10題、参加者数106名
②研究会（平成23年9月28日、於長崎大学文教キャンパス）
「有明海—水産の視点から」演題10題、参加者数75名
③沿岸環境関連学会連絡協議会への参加
第26回ジョイントシンポジウム（平成24年2月5日、於東京海洋大学品川キャンパス）
「生物多様性条約第10回締約国会議の成果と沿岸環境の研究・政策の展望—『愛知目標』を中心に—」演題12題、参加者数72名

2) 漁業懇話会委員会

- ①第59回講演会（平成23年9月28日、於長崎大学文教キャンパス）

「東日本大震災による漁業被害：復興に向けた取り組みを考える」演題 5 題，参加者数 会員 62 名，非会員 13 名，計 75 名

3) 水産利用懇話会委員会

①平成 23 年度第 1 回講演会（平成 23 年 11 月 8 日，於日本大学生物資源科学部）

「東日本大震災後の東北地方における水産業の現状と今後の展望」演題 3 題，参加者数 会員 19 名，非会員 31 名，計 50 名

②平成 23 年度第 2 回講演会（平成 24 年 2 月 24 日，於日本大学生物資源科学部）

「東日本大震災後の東北地方における水産業の現状と今後の展望 II-主に水産加工・流通について-」演題 2 題，参加者数 会員 19 名，非会員 25 名，計 44 名

4) 水産増殖懇話会委員会

①平成 23 年度第 1 回講演会（平成 23 年 9 月 28 日，於長崎大学文教キャンパス）

「水産養殖用養魚飼料の利用と現状」演題 6 題，参加者数 会員 44 名，非会員 50 名，計 94 名

②平成 23 年度第 2 回講演会（平成 24 年 1 月 28 日，於東京海洋大学品川キャンパス）

「東日本大震災からの水産増養殖における復旧・復興」演題 6 題，参加者数 会員 18 名，非会員 27 名，計 45 名

5) 国際交流委員会

①第 3 回日米水産学会合同シンポジウムに下記の演者と委員を派遣（平成 23 年 9 月，於ワシントン州シアトル市）

婦山雅秀 「Global Warming Effect on Life History and Population Dynamics of Japanese Chum Salmon」

浦和茂彦 「Winter Distribution and Trophic Status of Pacific Salmon in the North Pacific Ocean Under Changing Climate」

棟方有宗 「Effect of Minute Water Temperature Changes on Downstream Movement and Migratory Behavior in Pacific Salmon」

木下滋晴 「Increased Thermal Tolerance of Rainbow Trout by Selective Breeding at High Temperatures」

②日韓水産学会第 1 回合同シンポジウム（平成 23 年 10 月 2 日，於長崎大学文教キャンパス）

「日本と韓国における有害有毒赤潮の発生機構，防除，ならびに海洋生物に及ぼす影響に関する研究の展開と展望」演題 10 題，参加者数 会員 51 名，非会員 12 名，計 63 名

6) 水産政策委員会

①勉強会（平成 23 年 3 月 29 日，於東京海洋大学品川キャンパス）

「東日本大震災後の水産業の復興に向けた勉強会」参加者数 会員 84 名，非会員 159 名，計 243 名

3. 関連学会等との連携及び協力ならびに社会連携の推進事業（定款第 4 条 1 項 3 号に定める事業）

(1) 関連学会等との連絡及び協力

共催

1) シンポジウム「海學問Ⅱ 学術研究船による海洋研究 成果と展望」の共催

主催 東京大学大気海洋研究所，共催 日本海洋学会

平成 23 年 3 月 26 日，於東京大学大気海洋研究所（千葉県柏市）

2) 第 48 回アイソトープ・放射線研究発表会の共催

主催 日本アイソトープ協会，共催 応用物理学会 他 61 学協会

平成 23 年 7 月 6 日～8 日，於日本未来館（東京都江東区）

協賛

1) 第 22 回海洋工学シンポジウム

主催 日本海洋工学会・日本船舶海洋工学会，協賛 海洋音響学会 他 32 団体

平成 23 年 3 月 17 日・18 日，於日本大学理工学部駿河台キャンパス（東京都千代田区）

2) International Symposium on Underwater Technology 2011 & International Workshop on Scientific Use of Submarine Cables and Related Technologies 2011

主催 UT11 and SSC11 国際シンポジウム，協賛 日本船舶海洋工学会 他 9 団体

平成 23 年 4 月 5 日～8 日，於東京大学生産技術研究所駒場リサーチキャンパス（東京都目黒区）

- 3) 第47回海中海底工学フォーラム
主催 海中海底工学フォーラム運営委員会, 協賛 日本船舶海洋工学会 他 7 団体
平成 23 年 5 月 13 日, 於東京大学生産技術研究所
- 4) 食品ハイドロコロイドセミナー 2011
主催 食品ハイドロコロイド研究会, 協賛 化学工学会 他 26 学協会
平成 23 年 5 月 17 日, 於大阪市立大学文化交流センター
- 5) 第 22 回食品ハイドロコロイドシンポジウム
主催 食品ハイドロコロイド研究会, 協賛 化学工学会 他 26 学協会
平成 23 年 5 月 18 日, 於大阪市立大学文化交流センター
- 6) 子供が元気に育つまちづくり 東日本大震災復興プラン国際提案競技—“知恵と夢”の支援
主催 こども環境学会, 協賛 日本学術会議 他 28 学協会
- 7) 第 14 回マリンバイオテクノロジー
主催 マリンバイオテクノロジー学会, 協賛 日本魚病学会 他 18 団体
平成 23 年 5 月 28 日・29 日, 於静岡県コンベンションアーツセンター (静岡県静岡市)
- 8) 平成 23 年度日本水産工学会春季シンポジウム「沿岸漁業の復活をめざして」
主催 日本水産工学会・日本プロジェクト産業協議会 (JAPIC), 協賛 沿岸環境関連学会連絡協議会
平成 23 年 5 月 30 日, 於東京海洋大学品川キャンパス
- 9) 2011 生態工学会年次大会
主催 生態工学会, 協賛 照明学会 他 10 団体
平成 23 年 6 月 15 日・16 日, 於宇宙航空研究開発機構 調布航空宇宙センター (東京都調布市)
- 10) JOCS-ILSI Japan 5th Joint Symposium 2011
主催 日本油化学会・国際生命科学研究機構, 協賛 日本生化学会 他 10 学会
平成 23 年 6 月 24 日・25 日, 於昭和大学 上條講堂 (東京都品川区)
- 11) 平成 23 年度 JABEE 農学系分野審査講習会
主催 農業農村工学会・農学会 他 2 団体, 協賛 砂防学会 他 24 学会
平成 23 年 7 月 30 日, 於東京大学弥生講堂 (東京都文京区)
- 12) 第 25 回キチン・キトサンシンポジウム
主催 日本キチン・キトサン学会, 協賛 日本農芸化学会 他 13 学研究会
平成 23 年 8 月 30 日・31 日, 於奈良県新公会堂 (奈良県奈良市)
- 13) 第 9 回付加価値食品開発のためのフォーラム
主催 日本食品・機械研究会, 協賛 日本栄養・食糧学会 他 13 学協会
平成 23 年 9 月 2 日・3 日, 於富士教育研修所 (静岡県裾野市)
- 14) 2011 年度日本冷凍空調学会年次大会
主催 日本冷凍空調学会
平成 23 年 9 月 14 日~16 日, 於東京大学本郷キャンパス (東京都文京区)
- 15) 真珠研究国際シンポジウム (The International Symposium on Pearl Research)
主催 東京大学・ミキモトグループ 他 1 団体, 協賛 日本農芸化学会 他 2 学会
平成 23 年 10 月 4 日~6 日, 於東京大学弥生講堂
- 16) 第 48 回海中海底工学フォーラム
主催 海中海底工学フォーラム運営委員会, 協賛 日本船舶海洋工学会 他 6 団体
平成 23 年 10 月 14 日, 於東京大学大気海洋研究所講堂 (千葉県柏市)
- 17) 第 23 回研究成果発表会
主催 海洋調査技術学会, 協賛 海中海底工学フォーラム 他 17 団体
平成 23 年 11 月 1 日・2 日, 於海上保安庁海洋情報部 7 階大会議室 (東京都中央区)
- 18) 第 52 回高圧討論会
主催 日本高圧学会, 協賛 日本物理学会 他 45 団体
平成 23 年 11 月 9 日~11 日, 於沖縄キリスト教学院 (沖縄県中頭郡)

- 19) 2011年第4回生態工学定例シンポジウム
主催 生態工学会, 協賛 照明学会 他 11 団体
平成 23 年 11 月 24 日, 於東京大学弥生講堂
- 20) 第 11 回基準油脂分析試験法セミナー
主催 日本油化学会, 協賛 日本農芸化学会 他 4 学会
平成 23 年 11 月 24 日・25 日, 於油脂工業会館 (東京都中央区)

後援

- 1) 第 4 回クラゲ大発生に関する国際シンポジウム (4th International Jellyfish Bloom Symposium)
主催 第 4 回クラゲ大発生に関する国際シンポジウム実行委員会, 後援 広島大学 他 3 学会
平成 23 年 6 月 9 日~11 日, 於広島国際会議場 (広島県広島市)
- 2) 第 1 回国際魚類テレメトリー会議
主催 第 1 回国際魚類テレメトリー会議実行委員会, 後援 水産庁 他 4 団体
平成 23 年 6 月 12 日~18 日, 於北海道大学学術交流会館 (北海道札幌市)
- 3) 東北地区 市民向け公開シンポジウム
主催 東北沿岸生態連絡会, 東北大学生態適応 GCOE, 後援 日本海洋学会 他 6 団体
平成 24 年 2 月 5 日, 於仙台国際センター 萩 (宮城県仙台市)
- (2) 日本学術会議が行う事業への協力
- (3) 日本農学会が行う事業への協力
- (4) 財団法人農学会が行う事業への協力
 - 1) 財団法人農学会技術者教育推進委員会委員を派遣
- (5) 海外との学术交流等
 - 1) 第 141 回アメリカ水産学会大会 (2011 年 9 月, シアトル) へ国際交流委員会委員の派遣
 - 2) 第 3 回日米英合同シンポジウム (2011 年 9 月, シアトル) の開催及び講演者の派遣
 - 3) イギリス諸島水産学会が主催する 2012 年世界水産学会議 (WFC2012) への支援
 - 4) 第 1 回日韓合同シンポジウム (2011 年 10 月, 長崎) の開催
 - 5) 韓国水産科学会 (2011 年 11 月, 釜山) へ国際交流委員会委員の派遣
 - 6) 中国水産学会 (2011 年 11 月, 厦門) への招待講演者及び国際交流委員会委員の派遣
 - 7) アジア水産学会への協力
 - 8) 世界水産学協議会, FAO, PICES との連携
 - 9) JICA, 若手会員に対するインターシップ, 海外水産関係大会の参加等水産教育プログラムの推進
- (6) 第 30 回「海とさかな」自由研究・作品コンクールへの協力
小学生を対象とした, 朝日学生新聞社主催の海と魚をテーマとした作品コンクールにおいて, 募集ポスターやガイドブックの配付, ガイドブックの監修, 朝小・リアルサイエンス「サマースクール」への講師派遣等の協力を行った。
- (7) 東日本大震災災害復興支援に関する事業
 - 1) 東北支部に災害復興支援拠点を設置し, 災害復興支援拠点での活動及び支援情報等をホームページ上で公表した。
<https://sites.google.com/site/fukkoushienkyotentohokuuniv/>
 - 2) 東日本大震災義援金の募集を行い, 会員から寄せられた義援金 7,402,939 円を下記の通り配分した。
被災水産業従事者の震災遺児育英のため, 桃柿育英会に対し 3,702,939 円を寄贈した。
本学会会員の行う災害復興活動及び被災会員の教育研究支援のため, 災害復興支援拠点で配分案を策定し, 9 団体に 3,700,000 円を配分した。
 - 3) 東日本大震災からの復興に向けた本学会の行動計画を策定し, 公表した。
http://www.miyagi.kopas.co.jp/JSFS/INFO/sj-info_321.pdf
 - 4) 「東日本水産業復興対策緊急シンポジウム」を東北大学農学部で開催した。同シンポジウムの講演要旨は以下のホームページで公表した。
http://www.miyagi.kopas.co.jp/JSFS/INFO/sj-info_352.pdf
 - 5) 日本水産学会企画広報委員会では, 日本水産学会誌 77 巻 4 号から「東日本大震災による水産業の被害実態と

復興への足がかり」の特集記事を連載した。

- 6) 日本水産学会編集委員会では、東日本大震災の復興支援の一環として、J-STAGEにおける日本水産学会誌の報文を含むすべての記事を、2011年12月31日まで認証なしに閲覧可能とする措置をとった。
- 7) 財団法人JKAから東日本大震災復興支援補助金として3,000,000円の支援を受け、地域住民と協力する形で、沿岸・生態調査を実施した。
- 8) 東日本大震災による被害状況・復興過程の情報を広く共有すること、過去の研究調査報告・動画その他映像・数値データを広く共有することを目的とした震災関連データ・アーカイブ化システムを構築し運用を開始した。
- 9) その他、各支部・各委員会が震災に関連するシンポジウム等を開催した。
- 10) 震災復興支援に関し、各学協会と協力を行った。

4. 研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業（定款第4条1項4号に定める事業）

(1) 日本水産学会における賞の授与

学会賞授賞規程に基づき、以下の賞を授与した。

- 1) 日本水産学会賞 吉水 守 「魚類ウイルス病とその防疫・防除に関する研究」
- 2) 日本水産学会功績賞 會田 勝美 「水産学の発展ならびに日本水産学会の公益性の確立に関する功績」
阿部 宏喜 「魚介類エキス成分の代謝と生理機能に関する一連の研究」
- 3) 水産学進歩賞 小田 達也 「赤潮生物の毒性因子に関する生理学および生化学的研究」
笠井 亮秀 「沿岸生態系における流動環境と物質循環に関する研究」
古丸 明 「二枚貝の細胞遺伝学的研究と育種技術開発」
長島 裕二 「フグ類の体内におけるテトロドトキシンの動態に関する研究」
良永 知義 「天然および養殖魚介類の寄生虫病に関する研究」
- 4) 水産学奨励賞 糸井 史朗 「分子生物学的技術を応用した水生生物の生態学的研究」
岩田 容子 「ヤリイカ類の繁殖生態に関する研究」
木下 滋晴 「ミオシン重鎖遺伝子の発現様式に基づく魚類筋形成の解析」
竹内 裕 「精原細胞の異種間移植法を用いた水産有用海産魚類における代理親魚技術の確立」
筒井 繁行 「魚類体表粘液レクチンの多様性に関する研究」
- 5) 水産学技術賞 岡崎恵美子 「高濃度に魚油を含む乳化すり身の製造法の開発」
佐藤 敦一 「ドコサヘキサエン酸要求に着目したマガレイの健苗性向上に関する研究」
虫明 敬一 「海産魚介類の親魚養成と疾病防除に関する技術開発」

(2) 日本水産学会論文賞の授与

- 1) Fisheries Science 77巻1号：95-106 ページ
Effect of fish in rice-fish culture on the rice yield
鶴田哲也，山口元吉，阿部信一郎，井口恵一郎
- 2) Fisheries Science 77巻2号：199-205 ページ
First capture of post-spawning female of the Japanese eel *Anguilla japonica* at the southern West Mariana Ridge
黒木洋明，岡崎 誠，望岡典隆，神保忠雄，橋本 博，高橋正知，田和篤史，青山 潤，篠田 章，塚本勝巳，田中秀樹，玄浩一郎，風藤行紀，張 成年
- 3) Fisheries Science 77巻2号：217-222 ページ
Vortex flow produced by schooling behavior of arabesque greenling *Pleurogrammus azonus*
北川貴士，中川 隆，木村龍治，新野 宏，木村伸吾
- 4) Fisheries Science 77巻4号：649-655 ページ
Widespread distribution of cellulase and hemicellulase activities among aquatic invertebrates
新山貴俊，豊原治彦
- 5) 日本水産学会誌 77巻1号：40-52 ページ
八代海におけるラフィド藻 *Chattonella antiqua* の増殖および栄養塩との関係
紫加田知幸，櫻田清成，城本祐助，小山長久，生地 暢，吉田 誠，大和田紘一

- 6) 日本水産学会誌 77巻6号：1076-1082 ページ
海藻炭による六価クロム汚染水の浄化
寺井章人, 豊原容子, 佐藤敦政, 豊原治彦
- 7) Fisheries Science 72巻2号：310-321 ページ
Growth, stress tolerance and non-specific immune response of Japanese flounder *Paralichthys olivaceus* to probiotics in a closed recirculating system
田岡洋介, 前田広人, Jae-Yoon Jo, Min-Jee Jeon, Sungchul C. Bai, Won-Jae Lee, 弓削寿哉, 越塩俊介
- (3) 第10回日本農学進歩賞受賞者の推薦
水野伸也 「サケ科及びキュウリウオ科魚類の種苗生産技術向上に関する研究」
- (4) 平成24年度日本農学賞受賞者の推薦
田中秀樹 「ウナギの人工種苗生産に関する研究」

[公益目的事業2]

水産学に関する学会誌及び学術図書の発行, 及びインターネットによる情報提供を通じて, 水産学研究の科学技術成果の普及を行うため, 以下の事業を行った。

5. 学会誌及び学術図書の刊行による水産学研究の普及事業 (定款第4条1項2号に定める事業)

- (1) 学会誌の発行
 - 1) 日本水産学会誌第77巻2号～第78巻1号まで計6冊 [報文67編, 総説, 企画記事, 会告, 会報等総ページ1,208ページ (各号4,300部発行)]
 - 2) Fisheries Science 第77巻2号～第78巻1号まで計6冊 [報文122編, 総説等総ページ1,068ページ (各号700部発行)]
- (2) 水産学シリーズの刊行
 - 1) 第168号「クロマグロ養殖業—技術開発と事業展開・展望」熊井英水・有元 操・小野征一郎編, 510部発行
 - 2) 第169号「浅海域の生態系サービス—海の恵みと持続的利用」小路 淳・堀 正和・山下 洋編, 457部発行
 - 3) 第170号「日本産水産物のグローバル商品化—その戦略と技術」木村郁夫・岡崎恵美子・村田昌一編, 500部発行
 - 4) 第171号「アンチエイジングをめざした水産物の利用」平田 孝・菅原達也編, 300部発行
他オンデマンド版218部
- (3) ベルソープックスの刊行
 - 1) 037「減ったマイワシ, 増えるマサバ—わかりやすい資源変動のしくみ—」谷津明彦・渡邊千夏子共著, 2,000部発行
 - 2) 038「真珠をつくる」和田克彦著, 2,000部発行
 - 3) 039「水族館をつくる—うおのぞきから環境展示へ—」安部義孝著, 2,000部発行, 再版1,000部発行
- (4) 水産技術誌の刊行
 - 1) 第3巻2号 平成23年3月31日発行
 - 2) 第4巻1号 平成23年10月31日発行

会 員 数 異 動 状 況 (種別会員数)

種別	平成 22年度末 現在数	平成 23 年度 異 動							平成 23年度末 現在数	平成 24 年 3 月 1 日現在			
		入会	種別変更		死亡	退会	会員 資格 喪失者	除名		平成 24 年度よ り入会	種別変更		現在数
			入	出							入	出	
正 会 員	3,066 (59)*	133 —	30 (8)*	5 (0)*	12 (4)*	139 (0)*	29 (0)*	0 (0)*	3,044 (63)*	47 —	22 (4)*	1 —	3,112 (67)*
団体会員	172	1	—	—	—	4	0	0	169	0	0	0	169
賛助会員	67	1	—	—	—	3	0	0	65	0	0	0	65
外国会員	83	19	2	2	0	4	16	0	82	2	2	0	86
学生会員	277	390	1	28	0	360	0	0	280	159	0	23	416
名誉会員	22	—	2	0	0	0	0	0	24	0	0	0	24
合 計	3,687	544	35	35	12	510	45	0	3,664	208	24	24	3,872

平成 24 年度 3 月 1 日現在支部別会員数 (正会員・学生会員)

種別	支 部	北 海 道	東 北	関 東	中 部	近 畿	中国・四国	九 州	合 計
正 会 員		334 (3)*	213 (6)*	964 (30)*	481 (7)*	293 (8)*	402 (7)*	425 (6)*	3,113 (67)*
学生会員		55	35	157	41	46	28	54	416

*: 正会員のうち会員に関する規則第5条が適用される会員を示す。